

第2回 大阪市立愛珠幼稚園 学校協議会 実施報告書

大阪市立愛珠幼稚園
 校園長名 藤岡 裕子

日	時	令和7年11月22日（土） 15時00分～16時30分	
場	所	大阪市立愛珠幼稚園 研究室	
出席者	委員 など	6名	
	校園	2名	
	区役所	0名	
議	題	(1) 令和7年度「運営に関する計画」中間報告（案）・配布資料について (2) 意見交換	
協 議 要 旨	(1)	協議の結果	意見の概要
		○目標及び内容について理解を得た。	「運営に関する計画」中間評価（案）について、園長より年度目標に対する取組内容について、各指標ごとに進捗状況を報告した。 ・【安全・安心な教育の推進】については、年間計画に沿っておさんぽデーやAED研修等の実施、紙面やホームページの活用、防災教育や啓発等に取り組み、各年齢に応じた教材や保育内容の工夫をし、安全な教育の推進に生かすことができた。引き続き、計画的かつ丁寧に取り組みを進めていきたい。 ・【未来を切り拓く学力・体力の向上】については、年間計画に基づき、様々な活動を通して、自分なりに表現することを楽しめる、進んで体を動かして遊べるような指導や環境の工夫、友達と一緒に活動できる内容の工夫をしたことより、心を豊かにして、運動会やこどもてんらん会など、いろいろなことに取り組んでいる。また、生命（いのち）の安全教育について、視覚的な内容を取り入れた分かりやすい教材や保健指導と同じ内容を保護者向けにも実施するなどし、保護者の意識変容も見られる指導となった。保護者啓発とともに引き続き、子どもたち一人一人への丁寧な指導に努める。 ・【学びを支える教育環境の充実】については、保育補助システムの活用や新ホームページ実施に向けての研修など、教職員自身の技術操作、資質向上につながっている。働き方改革、教職員の業務軽減においては、弾力的な休業日やゆとりの日を活用しているが、教職員の意識化と現状の狭間が否めない。
	(2)	○意見交換	・保護者啓発とともに、保護者を認め励ます子育て支援、保護者も自己肯定感をもてるような働きかけも大切にしてほしい。 ・生命（いのち）の安全教育については、社会状況や幼稚園児の発達に即した内容を進めていってほしい。外部や専門機関とも連携しながら取り組むのも良い方法ではないか。 ・こどもてんらん会の作品見学では、作品やタイトル、それぞれの表現などから子ども一人一人の思いを受け止め丁寧に保育していることがよく分かった。
協 議 資 料	本日の流れ ○令和7年度 「運営に関する計画」中間報告（案） ○「運営に関する計画」アンケート結果（7月実施） ○令和7年度 ようちえんだより ○令和7年度 保健関係情報誌 ○令和7年度 安全だより ○こどもてんらん会のしおり（子どもの作品見学）		
備 考	・傍聴者なし		

